

最初に、神が天と地を創造した。

a 地は形なく、むなしく、やみが淵のおもてにあり、/ b 神の霊が水のおもてをおおっていた。(口語訳)

神は仰せられた。「光があれ。」すると光があった。... / 以後、6日間にわたる神の御わざ(再創造)

時代区分	過去					現在	未来
	① ~無垢の時代~	② ~良心の時代~	③ ~人間による統治の時代~	④ ~約束の時代~	⑤ ~律法の時代~	⑥ ~恵みの時代~	⑦ ~御国の時代~
聖書箇所	創1:28 ~3:8	創3:9 ~8:14	創8:15 ~11:32	創12:1 ~出18:27	出19:1 ~使徒1:26	使徒2:1 ~黙19:21	黙20:1 ~10
中心人物	アダム	アダム	ノア	アブラハム	モーセ	パウロ	メシア
責任	エデン契約への従順	アダム契約への従順	ノア契約への従順	アブラハム契約への従順	モーセ契約に従う 後の預言者たちに従う	神からの「義の賜物」を受け取る責任 (ロマ5:15~18) 新しい契約に従順	新しい契約への忠実 メシアを信じる信仰義認 王であるメシアと御国の律法への従順
1. エデン契約	→	【1】エデン契約					
聖書箇所	創1:26~31・創2:16~17						
契約の当事者	①神とアダム ②アダムは人類代表 ③アダムの行為は全人類へ影響						
2. アダム契約	→	アダム契約【2】					→ アダム契約
聖書箇所		創3:14~19					
契約の当事者		①神とアダム(人) ②アダムは人類代表 ③アダムへの裁きは、今も人類へ影響					
3. ノア契約		→	ノア契約【3】				→ ノア契約
聖書箇所			創9:1~17				
契約の当事者			①神とノア ②ノア以降の人類に対し、神の計画を示す ③アダム契約条項のいくつかを保持しつつ、新しい条項を付加する				
4. アブラハム契約			→	アブラハム契約【4】			→ アブラハム契約
聖書箇所				創12:1~3 創12:7 創13:14~17 創15:1~21 創17:1~21 創22:15~18			
契約の当事者				①神とアブラハム ②アブラハムの子孫に継承 ③契約の「しるし」は、割礼 ④破棄されることはない			
5. モーセ契約				→	モーセ契約【5】		
聖書箇所					出19:3~8 広くは出20:1~31:18		
契約の当事者					①神とイスラエルの民*仲介者はモーセ ②約束の地に移動途中 ③モーセ律法の付与 ④基本的には業の契約		
6. 土地の契約				→	土地の契約【6:土地】		→ 土地の契約(土地)
聖書箇所					申29:1~30:1 *特に申29:1に注目		
契約の当事者					①神とイスラエルの民		
7. ダビデ契約				→	ダビデ契約【7:子孫】		→ ダビデ契約(子孫)
聖書箇所					IIサム7:11b~17(ソロモン強調) I歴17:10b~15(メシア強調)		
契約の当事者					①神とダビデ ②ダビデはダビデ家の代表として		
8. 新しい契約					→	新しい契約【8:祝福】	→ 新しい契約(祝福)
聖書箇所						エレ31:31~34	
契約の当事者						①神とイスラエルの2つの家(ユダとイスラエル)	

人類墮落前のエデンの園以上の回復

サタン墮落前のエデンの園以上の回復

サタンの縛り
反キリスト・偽預言者のさばき

サタンの解放とさばき
死の滅亡

以前の天と地は過去だった 白い御座の裁き 第二の復活と第二の死

黙21:1 ~22:5
新天新地
新しいエルサレム
神の栄光
時間を超越した永遠の秩序

エゼ28:13によれば
サタンの反逆によって
エデンの園は
かつての栄光を失った。
聖なる都エルサレムは
その栄光を回復したもので
本来のエデンの園以上の
輝きを与えられている。

祝福 聖イエスの恵みがすべての者とともにあるように。アーメン。
結論(信頼に足る書 神からの宣言のことは 救いへの招き 警告のことはトイエスの約束)